

こんなことを聞きました /

一 般 質 問

一般質問とは…

市議会議員が市に対して行う質問です。
内容は提出議案にかかわらず、市政全般に及びます。このため、質問内容は議員により様々です。

皆さんの気になっていた質問、ご自身の生活に影響のある質問はありましたか？

今回の定例会では、7名の議員が14項目について質問をしました。

発言順に質問の要旨を掲載しています。

詳しい質問や答弁の内容は、質問者ごとに掲載している2次元コードからご確認ください。

質問項目の詳細は、以下のコードよりご覧いただけます。



一般質問通告一覧表のページを表示します。

・防災情報の伝達手段について

昨今の複雑多様化する災害に対し、市民の生命、財産を守るために、市は各種防災対策、災害対応を行いますが、特に重要なのが防災情報等の伝達です。

災害対策基本法では、市には防災情報を伝達する責務が定められています。また、自助・共助・公助のうち、「自分の命は自分で守る」という自助を推進するためには、行政からの防災情報などを確実に受け取ることが欠かせません。

実際、国の「災害情報伝達手段の整備等に関する手引き」には、市民に伝えるべき情報や伝達手段の整備について示されています。

そこで、現在市で活用されている情報伝達手段について伺いました。

また、現在、防災行政無線の更新

が行われています。防災行政無線は、市内全域に一斉伝達できるメリットがある一方、住宅構造や大雨時などには、情報が聞き取りにくく、導入時や維持管理におけるコストが膨大であるなどのデメリットがあることから、防災行政無線の更新事業の状況について伺いました。

さらに、音声での情報伝達が可能なものもあり、防災行政無線の戸別受信機代わりになりうる防災アプリについても伺いました。



防災行政無線の屋外スピーカー



新風新政会
うさみ まこと
宇佐美 誠



詳しい内容は
こちら